



## 「学校再開」

6月1日より、分散登校という形で授業が始まりました。

この一週間、コロナ対策をとりながら、各教科の先生が工夫をして授業を進めてきました。生徒のみなさんの姿からも、久しぶりの授業に真剣に集中して取り組もうとしている意欲が伝わってきました。身体もちょっぴり大きくなって、マスク越しではありますが、笑顔も感じられる嬉しい一週間でした。

5月22日の分散登校日では、学校再開にむけてのガイダンスを行いました。

その中で、私から3つのことを話しました。大まかに紹介します。

1つめ。感染防止について。

これからも、感染防止に努めていきましょう。毎日の学校生活の中で、これくらいでいいだろうと油断をしたり、ふざけたりしないで、力を合わせて感染防止の行動をとっていきましょう。

(密にならないように校内に印をつけたりしましたので、授業の他、登下校、トイレ、手洗い場など具体的な場面での行動の仕方、新しいルールやマナーについても確認しました。)

2つめ。勉強について。

3・4・5月と3ヶ月の間、学校で勉強をすることができませんでした。遅れている部分を取り戻しながら、3年生に向けてしっかり学力をつけていきましょう。勉強は、皆さんの進路にも直結しています。いっしょに頑張ってください。

その中で、不安・心配・悩みごとがあれば、ぜひ先生方に相談してください。先生方はいつもみなさんのことを気にかけています。

3つめ。差別・偏見について。

陰口・悪口・うわさ話・確かでないことを「～らしいよ」などと話す、そういったことをしないようにしましょう。これは、1年のときから話してきた「いじめ」ともつながることです。これからどんな気をつけていても、もしかして自分や身近な人が感染してしまうことがあるかもしれない。そんなときも互いに支えあえる、温かなクラス・緑学年・三中を作っていきます。

おしまいに。

今こうしている間にも、医療従事者の方々は最前線で頑張っています。私たちが感染しない・感染させない行動を心がけることは、医療従事者の方々を助けることにもつながっています。そういう視点ももって、私たちも力を合わせていきましょう。

## 【保護者のかたへ 学校の対応について】

- ① 登校してきたら玄関前で「検温をしてきたか」「体調が悪くないか」声をかけています。
- ② 家庭で検温をしてこなかった生徒については、非接触型体温計で検温しています。
- ③ 体調が悪い生徒や熱がある生徒については、よく健康観察をしたうえで、保護者に連絡をとらせていただき、早退させるようにします。
- ④ 熱がある生徒については、念のため保健室は使用せず、休めるスペースを用意した会議室で対応します。
- ⑤ 登校したら教室に入る前に手を洗うよう指導しています。
- ⑥ ドア・手すり・トイレなど、人が多く触れる場所については消毒を徹底しています。

※ 6/19 介護体験教室・11/11～13 チャレンジウィーク(職場体験学習)は、現在の状況を鑑みて、中止となりました。ご了承ください。